

令和4年度全建賞を受賞

多摩川スカイブリッジ～維持管理性と景観性を両立させた国内最大の複合ラーメン橋～

株式会社オリエンタルコンサルタンツ（本社：東京都渋谷区、代表取締役社長：野崎秀則）が設計に関わった「多摩川スカイブリッジ」が、一般社団法人全日本建設技術協会の令和4年度全建賞を受賞いたしました。

「多摩川スカイブリッジ」は、川崎市殿町（キングスカイフロント）と羽田空港（羽田グローバルウイングズ）をつなぐ一級河川多摩川に架かる橋であり、両地区の連携により成長戦略拠点を形成して国際競争力を強化し、経済の持続的な発展に寄与することを目的として整備されました。架橋位置は、貴重な河口干潟が存在する生態系保持空間および自然保全空間であることから、豊かな自然環境に最大限配慮するとともに、維持管理性や景観性とも両立することが求められました。そこで、橋梁予備設計では、橋脚を干潟に配置しないこと、ケーブルのような上空に突出する構造物により飛来する鳥類への影響を避けること、河口の広がりを感じる水平基調の景観と調和すること、施工時の浚渫規模を小さくすること、点検しやすい構造とすること等の観点で比較検討を行い、国内最大級の中央支間長 240m を有する鋼3径間連続複合ラーメン橋を最適案として選定しました。さらに、中遠景で見た際に桁高が低く見えのびやかな印象となる桁断面形状、橋脚形状や生態系への配慮より高欄に道路照明を内蔵し水面への漏れ光を低減することを提案しました。

全建賞とは

全建賞は、我が国の良質な社会資本整備の推進と建設技術の発展を促進するために設けられたものです。昭和28年（1953年）の全建賞創設以来、日本の社会経済活動を支える根幹的なインフラ整備や、その時々国民ニーズに沿った幾多の取り組みに授賞がなされてきました。

<https://www.zenken.com/hypusyou/hyousyou.html>

<本資料に関するお問い合わせ先>
株式会社オリエンタルコンサルタンツ
TEL: 03-6311-7551 FAX: 03-6311-8011
URL : <https://www.oriconsul.com/>
統括本部 伊藤・丸山・門司

令和4年度全建賞（一般枠 道路部門）

□ 事業名 : 多摩川スカイブリッジ

～維持管理性と景観性を両立させた国内最大の複合ラーメン橋～

□ 受賞機関 : 川崎市建設緑政局広域道路整備室、東京都建設局道路建設部

□ 賛助会員 : 五洋建設(株)、日立造船(株)、(株)不動テトラ、(株)横河ブリッジ、(株)本間組
(株)オリエンタルコンサルタンツ、パシフィックコンサルタンツ(株)、高田機工(株)

□ 事業概要と評価

羽田空港に隣接する多摩川河口部における架橋整備。干潟環境の保全や空港法の高さ制限といった制約条件下において、環境、景観、維持管理面といった様々な工夫を講じつつ、コスト縮減を図りながら、計画から8年という短期間で国内最大の複合ラーメン橋の供用を実現した点が評価された。

